

(別紙)

KHJ全国ひきこもり家族会連合会支部の概要

支部名称	KHJ石巻まきっこの会
住所	〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字江合1-3-2
電話・fax	080-6022-4478
Eメール	office.epona@gmail.com
ホームページ	
代表者名	高橋 優磨(たかはし ゆうま)

活動内容

家族会	(日時・頻度・内容等) 月に一度、お昼から夕方にかけて。自己紹介ののち自由に語り合う(第四回からは運営側からは当日のテーマを提示しないようにしている)。
相談	有→参加者からの要望があり次第おこなう(今のところ訪問らしきことを一回)
ピアサポーター	無
居場所	有あるいは無、無あるいは有 →(少なくとも代表は)家族会自体も一つの居場所ととらえ活動しております。
就労支援	無
支部の特徴 今後の課題等	<p>代表の私が頼りないぶん、参加者の方々(家族や支援者や経験者に限らず当事者の方も)が頼もしいです。会の前、会中、会の後全般に渡り、色々と助けられてます。</p> <p>目標としては、今のところほぼ語り合いスタイルの会で来ましたので、「マンネリに陥らないよう、不変と変化のメリハリをつけながら会をひらき続ける」ことでしょうか。</p> <p>何より代表自体が飽きっぽいので、それを会全体へまで影響させないよう、会報やSNSなどもひとつのツールに、外から(何もひきこもり界隈のみにとらわれないところから)の刺激や「遊び心」を会へ反映させられればなとも思うところです。</p> <p>会場(あるいは無料の駐車場の確保面、会の活動費の面、参加者の皆様の精神面や経済面(語り合い以外のことをする段階や気持ちにあるのか、など)、あるいは代表の性格面(外向性と同じくらい内向性も大事にしたい、ドけち、など)から、実際に色々な方を巻き込んでの(あるいは色々な方に巻き込まれての)活動は難しくもあるのは課題です。</p> <p>そういったことから、東京や岩手からの参加が、参加者様からの人づてではありますが過去にあったことは、非常にありがたくありました(なお、石巻市内からの参加が少ないことも、地域性ととも考え続けねばならない課題とも言えます)。</p>